

市営バスあさび一号へのバスロケーションシステムの導入について（報告事項）

1 バスロケーションシステムの内容

(1) 本市にて導入するバスロケーションシステムの概要

バスに設置するGPSを利用してバスの位置情報を収集し、バスの遅延状況や現在地をインターネット上で利用者に提供する。また、利用者の各停留所での乗降状況を運転手がタブレットで集計することにより、車内の混雑状況もインターネット上で利用者に提供する。

(2) 運用開始日

令和7年2月3日（月）

(3) 利用方法

- ①市ホームページからアクセスする。
- ②市公式LINE基本メニューの「公共交通」からアクセスする。
- ③停留所に掲示している二次元コードを読み取る。



2 バスロケーションシステムの特徴

特徴1

停留所にあと何分でバスが到着するか知ることができる。



特徴2

ルート別運行情報、バスの現在地、バス車内の混雑情報を知ることができる。



※ 混雑情報は、空席多い、空席少ない、かなり混雑の3段階で表示

3 バスロケーションシステムの導入により期待される効果

- ・バスの現在地などの運行状況を利用者がインターネット上で把握することができるため、利用者の待ち時間に対する不安解消、負担軽減につながる。また、バスの現在地などの運行状況を運行管理者側も把握できるため、電話での運行状況の問い合わせに迅速に対応できる。
- ・利用者が混雑状況をリアルタイムで確認できるため、他の交通モードへの転換・誘導を図ることができ、利用者の利便性向上及び市営バスの乗りこぼし対策につながる。
- ・これまで手入力で集計をしていた利用者の乗降状況を運転手がタブレットで集計することにより、バスの利用状況をデータで出力することが可能となるため、運行事業者の事務負担の軽減につながるとともに、本データを運行見直しの分析等に活用することができる。